

工事検査ワンポイントアドバイス 検査のポイント5（建築関係）

工事検査通信 No.65

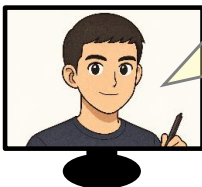
発行： R2年9月16日

出納局 工事検査課

梁本(りやまと)検査員。おはようございます。
感染症予防のためマスクを着用させていただきます。
今回も建築工事の「注意・改善すべき事例」を紹介していただけませんか。



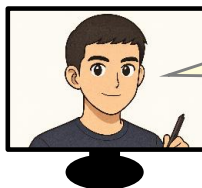
はい。長居検査員よろしくお願いします。
在宅勤務のためモニターを通して説明します。
今回は、検査時に「注意すべきポイント」3点についてです。
1つ目は設計図書と現場施工（仕様含む）の不整合が生じていないこと。
2つ目は工事を進める際に、各工種の施工段階での確認等がされていること。
3つ目は受注者の社内検査員の資格等の要件を満足していること。



福島県建築・設備共通仕様書（以下「共仕」という。）では、
どのような点に注意する必要がありますか？



はい、1つ目は設計図書と現場施工が不整合とならないため
「共仕1.1.2 設計図書の適用」の「2」で示す優先順位についてです。



土木工事の場合、設計図書に添付されている図面及び特記仕様書に
記載された事項は、共通仕様書よりも優先するとされていますが、
建築・設備工事では、どのような決まりがあるのですか？



建築・設備工事では原則として「共仕1.1.1表 設計図書の適用」は
次に示す優先順位のとおりとし、これにより難しい場合は、
「共仕1.1.5 疑義に対する協議等」によります。

1. 1. 1 表 設計図書の優先順位

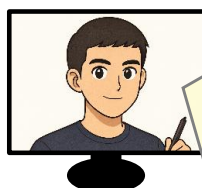
順位	設 計 図 書
第1位	質問回答書（第2位から第5位に対するもの）
第2位	現場説明書
第3位	特記仕様書
第4位	設計図（標準図以外のもの）
第5位	共仕

つまり、工事を行う場合、**特記仕様書（第3位）**が**設計図（第4位）**よりも優先されます。

また、仮に特記仕様書と設計図が異なっている場合は、監督員と協議を行い、その結果、設計図書の訂正又は変更を行う場合の措置は、契約約款に基づき手続きが必要となります。

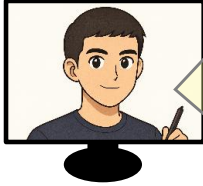
受注者の現場代理人が、優先順位を誤って施工を行わないように、監督員は注意が必要です。

検査時には、設計図書と各工種ごとの仕様について不整合がないかを確認しています。



土木工事の場合も一緒ですが、
施工計画書等を作成する前には監督員と受注者の現場代理人は、
設計図書の内容をよく確認する必要がありますね。





2つ目は、各工種において適切に施工管理がされていることを確認するため「共仕1.6.2 一工程の施工の確認及び報告」と「共仕1.6.3 施工の確認等」についてです。

受注者は、一工程ごとに施工が完了したとき又は工程の途中において監督員の指示を受けた場合は、その施工が設計図書に適合することを確認し、適時、監督員に報告することとなっています。

また、監督員の確認及び立会等にあたっては、あらかじめ確認書（確認・立会願）と品質管理記録書類を提出しなければなりません。

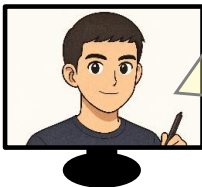
これは、請負金額の大小に関わらず全ての工事に共通しています。

検査では、監督員が承諾・承認した材料や工法を用いて施工されていることと併せて、工程ごとや不可視部分の施工等の検査及び確認が必要な時期に、受注者は社内検査員による検査後に、監督員へ確認書（確認・立会願）を適時提出されていることもチェックしています。

わかりました。

施工管理の過程において、現場に持ち込まれる材料や施工状況等を、発注者と受注者がダブルチェックしながら工事が適正に施工されたことを確認するんですね。

併せて、この確認行為等は受注者による自主施工の原則から、社内検査を徹底することで、より一層の品質確保が期待できるわけですね。そうすると社内検査員の技術力は重要ですね。



はい、3つ目に「共仕」で規定されている社内検査員の要件等についてです。

先ほど、社内検査員による自主施工の重要性について話しましたが、

「共仕1.8.3 社内検査」では、社内検査に従事する者について示しています。

・必要と認める時期及び検査（完成・既済部分・監督員による検査（確認を含む））の事前に社内検査を行う。

・社内検査員は、当該工事に従事していない社内の者とする。

・社内検査においては、契約図書及び関係図書に基づき施工管理をはじめ、工事全般にわたり社内検査を行うこと。

・社内検査員は10年以上の現場経験を有する者とする。

ありがとうございました。

今回は、電気や機械等の設備工事について、“設備工事”担当の照明(ガレキ)検査員をお願いします。



●本日のポイント

- 1 共通仕様書 1. 1. 2「設計図書の適用」
 - 設計図書の優先順位は、原則として共通仕様書 1. 1. 1. 表のとおりとし、これにより難しい場合は、同 1. 1. 5 疑義に対する協議等による。
- 2 共通仕様書 1. 6. 2「一工程の施工の確認及び報告」、同 1. 6. 3「施工の確認等」
 - 一つの工程毎に施工が完了したとき又は工程の途中において監督員の指示を受けた場合は、その施工が設計図書に適合することを確認し、適時、監督員に報告する。
 - 受注者は、工事の施工に伴う監督員の確認及び立会等にあたっては、あらかじめ確認書（確認・立会願）を品質管理記録を添付して監督員に提出する。
- 3 共通仕様書 1. 8. 3「社内検査」
 - 社内検査員は、10年以上の現場経験を有する当該工事に従事していない社内の者とする。

※ 福島県建築・設備共通仕様書については土木部技術管理課ホームページを確認しましょう。

【登場人物の設定】

○福島県 出納局 工事検査課



：長居(カ)検査員



：梁本(ハ)検査員